

～令和元年度～

皆さまからいただいたご寄附は、以下の事業に活用させていただきました。

■ 教育振興事業



(新刊図書コーナー)



(読書活動の様子)

読書活動を推進することで児童生徒の豊かな心を育むことを目的として、市内全小・中学校に新刊図書を購入し、子どもたちに楽しんでもらっています。

図書館は、純粹に読書に親しむことはもとより、調べ学習など学校教育において無くてはならないものとして、今後も図書の更新を継続して行いながら、児童・生徒の皆さんに喜んでもらえる図書館活動を行ってまいります。



(三重中学校 机・椅子設置状況)



(清川中学校 机・椅子設置状況)

三重中学校、清川中学校、緒方中学校、朝地中学校、大野中学校において、老朽化した生徒用の机、椅子の更新（合計395組）を行いました。

高さを調節できる机と椅子を選定し、生徒が入れ替わっても、個々の身長や体型にあった高さに設定できるようになり、それぞれが学習しやすい環境を整えるようになりました。

■ キャリア教育推進事業

〔郷土の先輩特別授業〕

豊後大野市出身で活躍されている「郷土の先輩」を中学校に特別講師として招聘し、講話（特別授業）を通して、子どもたちが将来について考えるきっかけづくりをするとともに、将来の夢や希望を目指して取り組もうとする意欲的な態度を醸成することを目的に実施しました。



(アナウンサー 藤村 晃輝氏 講話)



(講話風景)

■ ブックスタート支援事業

親子のきずなやふれあいづくりを目的に、出産祝品として絵本等の入ったブックスタートパックを保護者に贈呈しました。



購入数：2,000円相当×150セット（2冊）

■ ユネスコエコパーク推進事業



ユネスコエコパーク事業では、自然と人間の共生する社会の構築を目指して環境保全や人材育成に関する事業を推進しています。

令和元年度は、11月17日に豊後大野市朝地公民館にて第3回豊後大野市子ども神楽大会を実施しました。第9回朝地神楽祭と同時開催され、市内子ども神楽5団体が伝統芸能を引き継ぐため練習した成果を多くの方々に披露しました。



11月11日には、イエローストーン国立公園公認ガイドのスティーブ・ブラウンさんを講師に迎え、豊後大野市立犬飼小学校にて特別授業を実施しました。動物の体のつくりの違いや、動物の持つ様々な機能のお話を聞き、生物の多様性について学びました。

■ 子ども文化・芸能大会事業



毎年市内の子どもたちに郷土芸能を伝承していくための発表の場を提供していますが、今回は11月10日に開催された第9回ふるさとまつりにおいて、清川中学校清流太鼓、緒方子ども神楽クラブ及びぶんごおのジュニアコーラスのみなさんが日頃の練習の成果を堂々と披露しました。観覧した来場者は、子どもたちの勇壮な演技や歌声に酔いしれていました。

■ 成人式



令和2年豊後大野市成人式を1月12日にエイトピアおおの大ホールで開催しました。本市の新成人は336人で、うち236人が出席しました。式典では、成人式実行委員長のあいさつに続き、新成人代表が誓いのことばを述べました。式典終了後には、中学校3年生時の担任からのビデオレターの上映が行われ、懐かしい先生方からの温かいメッセージに会場内は盛り上がりました。

■ 青少年健全育成大会事業



(令和元年度 豊後大野市次代を担う『豊後大野っ子』を育てる市民のつどい)

豊後大野市青少年健全育成市民会議と市教育委員会、及び市PTA連合会では、子どもたちの健やかな成長を願って、学校・家庭・地域のそれぞれが連携して青少年健全育成活動をすすめることを目的に毎年このつどいを開催しています。

今回は「最乗寺子ども太鼓」の皆さんが勇壮な太鼓の演奏を披露しました。市内の子どもたちの俳句や家族川柳など、「ことば」に関する作品の披露・表彰を行う「ことばの森フェスタ」には2,000点を超える作品が出品され、最優秀賞9点が選ばれました。

最後に、子育てアドバイザーの熊丸みつ子さんをお招きし、「今を生きる子どもたちへ伝えたい〜親として大人として地域として〜」と題して講演をしていただきました。アンケートでは「またぜひとも参加したい」という感想などがありました。(参加者264名)

■ 図書館図書購入事業



図書受入作業風景



移動図書館 小学校での貸出風景

豊後大野市図書館では、文学から歴史、社会、技術、産業、芸術など各分野の図書を計画的に購入し、市民の方からのリクエストにもお応えしています。特に令和元年度は、新図書館への移転準備のため、在架図書のチェックを行いベストセラー・ロングセラー等の買い替えもすすめてきました。

移動図書館では、小学校・幼稚園・保育園・こども園25カ所に、約3,000冊の図書を積んで巡回し貸出を行いました。子どもたちの大好きな虫・動物・恐竜・乗り物や、学習に役立つ本、趣味の本なども購入し、市内の子どもたちの読書支援、学習支援を行いました。